

## 「大館市」への寄附について

当社大館営業所では、スーパー「いとく」を展開されている得意先の株式会社伊徳様、バイオ素材を使用した包装資材を製造されている取引先のモアデバイス株式会社様と3社で提携して、障がい者の社会参加に関連した事業に役立てていただくために、大館市に寄附を行うこととし、本日、大館市役所において、贈呈式を開催いたしました。

この寄附は3年間を目途に継続する予定で、初年度は各社5万円ずつ拠出して寄附し、次年度からは、バイオ素材を使用した鮮度保持袋「アピノンキーパー」の年間売上の5%相当額を各社按分負担して寄附する仕組みとなっています。この「アピノンキーパー」はバイオ素材を使用していて自然にやさしいほか、鮮度保持機能があるためにフードロスにも役立つことから、SDGzにも貢献することを期待しています。

当社といたしましては、こうした活動を通じて、東北地方に本社を置く企業としての社会的責務を果たしたいと考えており、今後も継続して参ります。

### <贈呈式の様子>



アピノンキーパーを使用した袋



(写真右から 大館市長福原淳嗣様、当社北東北支社長三浦幸記、モアデバイス(株)代表取締役会長佐々木直樹様、(株)伊徳常務取締役佐藤良人様)

以 上